神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

とは何をするところでしょうか…

古い時代の「もの」を集めて神奈川の「歴史」の姿をよみがえらせようとする場所です。

— でも、歴史ってなんでしょう？ —

建物の中を

- **好きな所から**見てみよう。
- **自分だけのお気に入り**を見つけよう。
- それを**じっくりよく見てみよう。**

— それが歴史を知る近道です —

もしわからないことがあったら…
もっとくわしく知りたかったら…

展示解説ボランティアに質問してみよう！

展示室内のあちこちにボランティアがいます。
気軽に質問してみましょう。

ミュージアムライブラリーで調べてみよう！

1階にあるミュージアムライブラリーにはたくさんの本があり、自由に見ることができます。

ホームページを利用しよう！

たくさんの情報があります。

当館営業部長
「パンチの守（かみ）」

利用案内

博物館には大事な資料がたくさんあり、大勢の人たちが見学に来ます。約束を守って楽しく見学しましょう。

展示室内では

- 大きな声を出すのはやめましょう。
- かけまわったりしてはいけません。
- 写真をとってはいけない展示品があります。スタッフに聞いてから、とりましょう。
- 携帯電話・スマホでの通話は、やめましょう。
- 飲んだり、食べたりはできません。
- 筆記用具は鉛筆を使いましょう。

●開館時間

●午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

●休館日（ホームページを確認しましょう）

●毎週月曜日（ただし祝日の場合は開館）、年末年始（12/28～1/4）
資料整理休館日、臨時休館日

エースのドーム

●観覧料

●小・中学生は無料

電車
- みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩1分（エスカレーターで5番出口より）
- 市営地下鉄「関内駅」 9番出口から徒歩5分
- JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分

自動車 ● 首都高速横羽線「みなとみらいランプ」から5分

〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60　電話 045-201-0926 FAX 045-201-7364

2020.4 作製　再生紙使用

テーマ1 さがみの古代に生きた人びと

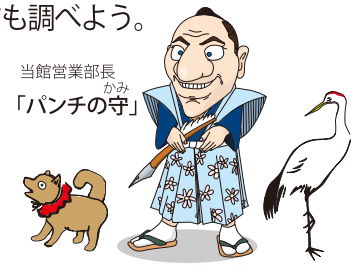
顔面把手（がんめんとって）

- 土の中から発掘されたものから、昔の人々の暮らしのようすを考えてみよう。
- おだやかな気候と豊かな自然に恵まれた神奈川を感じよう。

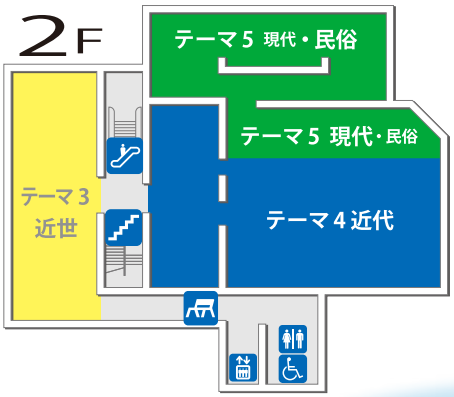
都市鎌倉と中世びと テーマ2

伝源頼朝坐像（複製）
（でんみなもとのよりともざぞう）

- 武士が活躍していたこのころ、人びとはどんな思いで日々をすごしていたのだろうか、考えてみよう。
- 中国との交わり、人びとの信仰のようすも調べよう。



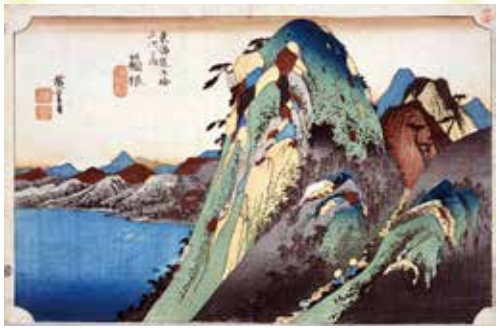
当館営業部長
「パンチの守（かみ）」



テーマ3 近世の街道と庶民文化

- 江戸時代、人びとの旅のようすや楽しみを、浮世絵などから思いうかべてみよう。
- ムラの生活は、私たちの生活とどう違うのか比べてみよう。

東海道五拾三次之内 箱根 湖水図
（とうかいどうごじゅうさんつぎのうちはこねこすいず）



横浜開港と近代化 テーマ4

- 江戸時代の終わりのころ、横浜に外国の船がたくさんやってきた。
- 当時の人びとの思いと、世の中の大きな変化を感じよう。

北亜墨利加人物ペルリ像
（きたあめりかじんぶつぺるりぞう）

現代の神奈川と伝統文化 テーマ5

よい子の交通双六
（よいこのこうつうすごろく）

- 大きな地震と戦争で、人びとはどんな思いをしたのでしょう。
- 昔の人のくらしを調べてみよう。

ミュージアムライブラリー

展示をみて疑問がわいたときや、くわしく調べてみたいと思ったときに利用してみよう。図書やパソコンを使って自由に調べることができます。

ミュージアムライブラリー

ミュージアムショップ

喫茶「ともしび」

総合案内　ロッカー　車いす・ベビーカー貸し出し　トイレ　車イス用トイレ　傘立て　エレベーター
エスカレーター　階段　ベンチ　水飲み場　ミュージアムショップ　喫茶ともしび　自動販売機